

下水道だより

第 57 号

～つながる下田、つなげる下水道～

発行元: 下田市上下水道課下水道係 電話: 0558-22-1200

令和4年3月発行



下田市下水道整備建設調査委員会が開催されました

下田市下水道整備建設調査委員会は、下水道の建設計画に関する事項について検討するための委員会です。

今年度は「下田市公共下水道アクションプラン（第1期中間改訂）」と「下田市下水道総合地震対策計画（第2期）」について審議しました。

下田市公共下水道アクションプラン（第1期中間改訂）については策定から概ね5年が経過したため見直しを行い、案について審議を行いました。人口減少が進む中での污水处理計画の方針や、接続率の向上について意見をいただきました。

今後、公共下水道の整備効果を明示し、整備の必要性等を市民に分かりやすく伝え、接続率の向上に努めていくよう、提言を取りまとめました。



また、下田市下水道総合地震対策計画（第2期）について、令和5年度から令和9年度までの5カ年についての計画策定のための審議が行われました。管路施設の耐震化率の低さが指摘され、各施設の耐震化に向けた取り組みの方針について意見をいただきました。

今後、耐震化の必要性を明示し、整備の必要性等が市民に分かりやすく伝わるよう努力することと、下田港の外防波堤の工事進捗に合わせ、浸水域が変わることが想定されるため、適宜計画の見直しを行うこと、の2点について提言を取りまとめました。

つながる下田、
つなげる下水道

公共下水接続助成金拡充へ！！

浄化槽の処理対象人員に応じて 限度額 7万円～50万円の補助
(新築工事に伴うものは除く) ※令和5年3月31日まで



市ホームページ QR

合併浄化槽と公共下水道の比較

公共下水道への接続が増えると、生活や企業活動から排出される汚水がきれいな水に甦り、海や川の水質が改善され、魚や水生生物が増えるだけでなく、景観の改善が見込めます。下田市には9つの海水浴場がありますが、環境省選定「快水浴場百選」に2か所が認定されています。美しい砂浜、水質の維持に公共下水道は欠かせない存在です。

もちろん、浄化槽による排水処理でも同レベルの水質は保持できますが、各世帯で維持管理を行わなければなりません。浄化槽の動作音や臭気に関しても解消され、一軒だけでなく近隣の複数軒であわせて接続することで、より高い効果を発揮することができます。

合併浄化槽（5人槽）と公共下水道（3人家族）で比較しました。

合併浄化槽		公共下水道	
保守点検・抜取清掃	26,152	年間使用料	39,336
法定検査	6,000		
電気料	7,474		
機器交換等	10,236		
合計	49,862	合計	39,336

公共下水道に接続した方が
1年間で約1万円お得です！

※市内業者による見積例のため、使用状況により金額に変動があります。

※下水道使用量26m³/月、使用料3,278円/月で計算。使用量により金額は異なります。

汚泥の再利用

下田市の下水道汚泥は、県内3ヶ所のリサイクル工場へ運搬し、エコ堆肥として資源化しています。

他市町の事例では、農作物への利用が積極的に行われておりますので、ぜひお試しください。

汚泥運搬に伴う臭気対策では、運搬専用トラックを使用し、シートで覆い、運搬時間に配慮するなど出来るだけの対策を試みております。

